

西の浜はゴミ箱じゃない!! 愛知県渥美半島 環境ボランティアサークル亀の子隊

西の浜クリーンアップ活動

2022年5月15日(日)10:00~11:00

活動場所：Iポイントあたりの海



海はすべての命の源です。
私たちは、
大昔の人たちのように
もっともっと
海を大切にしなければ
ならないと思います。
そして、
21世紀に生きる私たちは
きれいな海を守っていきたく
思います。
『この活動は一般財団法人セブン-イレブン記
念財団の助成を受けています。』

一般財団法人
セブン-イレブン記念財団



この活動は『あいち森とみどりづくり助成』『未来のみなとづくり助成』『中部地域づくり協会活動助成』を受けています。

亀の子クラブ

NPO 法人環境ボランティアサークル 亀の子隊 通信

NO. 250 2022年04月24日号
発行責任 亀の子隊事務局

大量、720Kg!

通算310回目の
西の浜クリーンアップ
2022年04月17日
参加者数 106名
ゴミの総重量 720Kg
キャップの数 1658個

2022年度最初の西の浜クリーンアップ活動でした。

前日の急激な天候の変化で夜中から雨。しかし、雲が薄くなるというネットでの天気予報を信じて実施。期待通り、9時前に活動場所についたときにはパラパラしていた雨が9時過ぎには止みました。空の神様が見てくれています。

今回の活動には、3月に蔓延防止が延長され参加できなかったトヨタ自動車田原工場CX会のみなさんが71名参加してくれました。活動場所は垂直堤防のところで、なかなか活動場所にする事ができないところですが、今回も渥美建設さんに階段を設置してもらって活動できました。

浜は、10日ほど前に見に来た時よりもゴミや流木が増えていました。堤防の真下や植物の上にもたくさんゴミがありました。浜崖になっている下には、見事に多くのゴミがありました。全国ふるさと清掃運動会の事務局さんも参加してくれましたが、ゴミの密度の高さに驚いていました。偶然にも、事務局さんが「明智」と書かれた境界杭を見つけました。明智町の境界杭を見つけるのは2回目ですが、参加者のみなさんに、海

ゴミは遠く離れた内陸からも来ることを知ってもらうことができました。

毎回、収集に来てくれるトラックにすべて積み込むことができるのですが、今回はかなりの量が積み込めず、午後から再度回収をしてくれました。午前に積んだ量は410Kg、午後の量が310Kgでした。大きなゴミやタイヤがないのに、この重量というのは、全体量が多いということとガラス瓶やちょっとした空き缶など鉄類が多くあったということの証です。

活動範囲は、堤防から浜まで30m、幅は、旗を立てたところから左右に150mくらい。300mほどの範囲ですが、1年以上活動をしていないということでゴミがたくさん溜まっていたのだらうと思います。

垂直堤防のところは階段を付けてもらうことも必要なので、参加人数を考慮しながら活動場所を考えていることもあり定期的にはできません。歯がゆいところです。

堤防下には、不法投棄のようなゴミが



久しぶりの活動となった堤防下には、たくさんのゴミがありました。海から飛ばされてきたものだけではないだろうというゴミが多くありました。まだまだ、海にゴミを捨てる、ゴミが見えなくなればよいというような人がいることが残念です。

2022年5月のクリーンアップ活動は15日(日)です。大勢の力できれいな海を守りましょう。